

ちーむ

TAKANISHI

平成30年 9月 18日（火）

尾道市立高西中学校生徒指導部

9月も半ばになり、やや涼しくなってきました。2学期が始まり、学校のなかも活気づいてきました。2年生は、職場体験学習があり、各事業所で『働く』という体験をしました。3年生は、夏休みに各高等学校の『オープンスクール』があり、進路に対する意識も高まり、授業中の姿勢・意欲がよくなっています。1年生は、学校生活にも慣れ、順調に頑張る人と、少し気が抜けてだらだらしている人とは別れてきたように思えます。今一度、気持ちをしっかり引き締めて、1日1日を大切に過ごしていきましょう。

終わりを考えて始めよう！

2年生は、職場体験を前に9月3日（月）尾道学園の新田先生を講師に招いて、『マナー講座』を行いました。最初の話のなかに、「終わりを考えて始めよう！」というのがありました。

例えば、終わりに当たる「〇〇高校合格」をゴール（目標）としたら、そのためには、「推薦をしてもらえないといけない」そのためには、「自分の行動に責任をもつ」「学校のルールを守る」「普段の生活をきちんとしよう」また、「勉強も頑張らないといけない」「苦手な数学と理科の力をつけないといけない」「中間



テストで〇点以上を目指そう」そのためには「授業を大切にしよう」「提出物をきっちりやろう」「問題集を買って1日1ページずつやっていこう」・・・と、考えていくはずですが。そうすれば、今しなければならぬことが分かり、時間を無駄に使ったりすることはできないと気がつき、「やるしかない」ということになります。

こういった進路に向けての話もされ、あいさつを中心に、マナーについて指導していただきました。部屋へ入る時、椅子から立ち上がる時・座る時など、何かことを超す時には、「失礼します」と言いましょ。また、『語先後礼』まっすぐ立って、あいさつを

して礼をする練習をしました。「あいさつ日本一」を目指す尾道高校の生徒のVTRを見ながら練習しました。職場体験や普段の生活に活かしていけるといいですね。

自分で考える 先を予測する

9月6日(木)から12日(水)まで5日間、2年生133名は、45の事業所に別れて職場体験学習を行いました。高須・西藤・松永地区を中心に、大型店・個人の店、コンビニ・販売店・飲食店・食品関係・製造業・自動車整備・病院・介護施設・福祉施設・消防署・バス・駅・JA・保育園・幼稚園・小学校など、多くの事業所で『働く』という体験をさせていただきました。



『生の職場』へ、中学生とはいえ『ひとりの職員』として行くので、中途半端な気持ちで行っては、迷惑がかかることもあります。教員の方も手分けをして、各事業所を何回か見て廻りました。「よくやっています」「あいさつもよくします」「言ったことはきちんとやってくれます」といった言葉が返ってきて安心しました。

特に感心されていたのは、指示したことだけでなく、「次は何をしましょうか」「自分で考えて先のことをやってくれた」「両手に荷物を持って歩いていたら、先に行ってドアを開けてくれた」など、自分で考えて動く、今何が必要か先のことを考えて動くことができた生徒のことです。仕事の現場では、いろいろなことが起きます。その都度、臨機応変に『動ける力』が必要となってきます。なかにはとても気に入られて、「バイトに来て欲しい」と誘われた生徒もいます。

この5日間で、いろいろなことを体験し、いろいろなことを学んだようです。

通信を見られて、意見や感想をお寄せ下さい。

()年()組()番()

No. 7